

現在、移植医療部では、バイオバンクご協力者からいただきました検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。この研究ではご提供していただいた試料等を用いて解析し、データとしてまとめるものであり、ご本人またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

【研究課題名】

心筋症、心筋炎及び心臓移植後患者を対象とした多層オミックス解析を用いた病態解明と予防・治療法開発に関する研究

【研究対象者】

- ①心筋症、心筋炎及び心臓移植後の方
- ②以下の過去に実施された研究に協力いただいた方
 - ・多層的疾患オミックス解析に基づく拡張型心筋症の創薬標的の網羅的探索を目指した研究
 - ・心筋組織試料の臨床オミックス検査への適用における品質標準化に関する研究
 - ・左室補助人工心臓装着を要する重症心不全患者を対象とした心不全リバースリモデリングの予測法の開発及び診断用マーカーの探索・評価に関する研究
- ③当院で病理解剖を受けていただいた方

【利用している検体・診療情報等】

情報：ゲノム情報

血液検体（DNA、RNA、血清、血漿）、心筋組織検体及び下記の診療情報

患者情報：生年月日、診断時年齢、手術日、検体採取時（手術時年齢）、性別、居住国・国籍、身長、体重、疾患名、既往歴、心停止歴、失神歴、家族歴、NYHA 分類（心不全の重症度）、生活習慣、合併疾患、治療内容
 検査所見：一般的検査所見（血圧、脈拍、胸部レントゲン、心電図、心臓超音波検査、心臓カテーテル検査、心筋シンチ検査、病理学的所見、血液検査データ（AST、ALT、ALP、 γ -GTP、BUN、Cr、eGFR 総蛋白、アルブミン、ChE、PT-INR、BNP、CRP、CK-MB、トロポニンT）、心臓MRI

検体情報：採取年月・日時、凍結・保存方法、摘出後凍結までの処理と時間

心臓移植後患者については、追加で以下の項目

心臓移植時の情報（心臓移植日時、体重、身長、BMI、各種ウイルス感染症の有無、心臓基礎疾患、心臓移植前の補助人工心臓装着の既往の有無・種類、補助人工心臓に起因した感染症の有無、抗HLA抗体の有無、免疫抑制薬の種類、ドナーの情報（年齢、性別、脳死の原因、既往歴、心肺蘇生の有無、画像検査（心臓超音波検査、胸部CT検査、造影検査など）、心電図検査、各種ウイルス感染症、心臓移植施行時の心虚血時間、心保存法）

【試料・診療情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【利用の目的】（遺伝子解析研究： 有 無 ）

心筋症、心筋炎の発症と重症化及び心臓移植後患者の合併症発症の病態機序を解明し、それらの発症や重症化

【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）
 電話：06-6170-1070（内線 31050）、ファックス：06-6170-2179
 Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp

の診断マーカーを同定し、新たな治療法・予防法を開発すること。

【共同利用研究機関・共同利用研究者】

1. 京都大学 iPS 細胞研究所 准教授 吉田善紀
2. 大阪大学 心臓血管外科 教授 澤 芳樹
3. 大阪大学 微生物病研究所 准教授 中村昇太
4. 東京大学 循環器内科 特任研究員 野村征太郎
5. 長崎大学 循環器内科 教授 前村浩二
6. 滋賀医科大学 アジア疫学研究センター 特任教授 堀江 稔
7. 京都大学 循環器内科 助教 牧山 武
8. 長崎大学 原爆後障害医療研究所 教授 吉浦孝一郎
9. 東京医科歯科大学 統合研究機構 教授 田中敏博
10. 大阪大学 遺伝情報学 教授 岡田随象
11. MGeND ヒトゲノムデータベース

【外部機関への情報等の提供】

(共同研究機関で情報を共有する場合)

試料・情報を、上記の研究機関で共有し、共同で研究を行います。共有する際は、あなたのお名前等は記載せず、個人が直接特定できないようにします。

提供方法：郵送・宅配、電子的配信（データにはパスワードを付与して開封者を限定します。）

【利用期間】

研究許可日から 2027 年 3 月 31 日まで（予定）

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

国立循環器病研究センター 移植医療部 塚本 泰正 電話 06-6170-1070

国立循環器病研究センター 創薬オミックス解析センター 山口 修 電話同上

【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）
電話：06-6170-1070（内線 31050）、ファックス：06-6170-2179
E メール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp